



名古屋大須ロータリークラブ

<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス
Ray Klingensmith

第1286回例会

職業奉仕月間・米山月間
平成22年10月12日(火)
4 R.C.合同例会
於 名古屋観光ホテル
出席計算数
50名中31名出席
出席率 62・00%
前及前回出席率 88・68%
会員 62名

「奉仕の理想」 ロータリーソング

ソングリーダー
名古屋中R.C. 早瀬孝文さん

「ニコボックス」

4 R.C.合同例会を祝して。
岩崎 征一・杉本 英夫
川畑 博敬・前田 隆久
柴岡 正将・田崎 雅三
酒井 修・青木 靖高

4 R.C.正副会長紹介(敬称略)

- 名古屋R.C. 会長 岡谷 篤一
- 副会長 祖父江重久
- 名古屋中R.C. 会長 高橋公比呂
- 副会長 大河内健一
- 名古屋大須R.C. 会長 岩崎 征一
- 副会長 杉本 英夫
- 名古屋栄R.C. 会長 山田 靖典
- 副会長 種村 桂介



会長挨拶

名古屋R.C.会長 岡谷篤一さん



本日は中・大須・栄・名古屋4 R.C.例会です。多数ご出席頂き、有難うございます。他の会長もおいでになる中、恒例として私が挨拶をいたします。

10月20日は東京R.C.の90周年です。本日はその、日本初のR.C.である東京R.C.と名古屋R.C.の設立当時の話、また、会員数についてお話しします。

「承知のように、東京R.C.の初代会長は米山梅吉様です。お生まれは1868年ですからちよつと明治維新の年。米山様は8年程の米国留学を経て三井銀行に入行され、多くの要職を務め、1920年に東京R.C.を設立されました。シカゴでポール・ハリス他がロータリー運動を始めたのが1905年のことです。その15年後、日本でもロータリークラブがスタートしたといつことになります。その後、大阪R.C.が発足し、私共

名古屋R.C.が京都より僅かに早く日本第3のクラブとしてロータリーの認証状を受け取りました。昨年85周年を迎えた処でございます。

名古屋R.C.設立の経緯は多分、名古屋経済界・実業界の皆様のおかげでございまして、ご紹介したと思えます。チャーターメンバー25人中、「名古屋公衆図書館長」の肩書を持つ矢田 績(やだ せき)様がいらつしやいます。元々は三井銀行名古屋支店長で、慶應義塾の後輩だった福沢桃介氏を名古屋に招致することで当地の発展に尽くされた方です。三井銀行を退任された後は名古屋にわざわざ新居を求められました。当時の資料からは「意見番」として強い影響力をお持ちだったことが伺えます。

ちなみにそのお宅は今も榎木町にあり、そのお隣が田嶋カバナーのお宅です。また、公衆図書館は今西図書館に相当します。

「JUN」で、1924年の名古屋R.C.の設立総会には米山さんも出席されました。「1年前の関東大震災ではR.C.と共に東京R.C.がロータリーホームを作って震災孤児を収容した」と奉仕の精神を説かれ、チャーターメンバーは大変感動したという記録がございます。矢田さんは私財で図書館を設立されましたので、その意味では一番の奉仕の理解者であったように私は思う次第です。

さて、東京R.C.については大分前、例会を訪ねたことがあります。とにかくびっくりしたのが、会員数が大変多いこと、同時通訳で会が進められたこと。今、世界で約33,000クラブがあるようですが、3300名という会員数は32番目だそうです。米国には人数のクラブが沢山あり、世界一は657名のシフトルR.C.。日本の平均人数は約40名ですから、その16倍です。ただ、本日の4 R.C.を全部合わせると457名で、世界第13位となります。

最近、ますます奉仕に賛同する時代でありながら、年毎に会員が減っております。そんな停滞を不思議に思うのですが、仲良しクラブばかりで奉仕等の原点に立った活動ができる体制ではないのが日本のロータリークラブの現状のように思いますが……如何でしょうか。

それはともかく、本日の合同例会では、普段体験できない大クラブの新たな楽しみを探し、醍醐味をお楽しみ頂ければ幸いです。どうぞ楽しくお過ごし下さい。

乾杯

名古屋中R.C.

会長 高橋公比呂さん

今、岡谷会長のお話を聞いています。10月20日という日で私がパッと思い起こしたのがドラゴ



ニッポックス報告
名古屋大須RC 柴崎 正将

ンズのクライマックスシリーズ。是非、日本シリーズに出させていただきたいと願っています。また今日の会は23回目とのこと。以前は年2回の開催もあり、今は1回のみ。今年1回ですが、ご歓談頂ければ幸いに存じます。

また、名古屋中RCでは乾杯の時には、ノンアルコールのシャンパンでやっていますが、今日はアルコールが入っていません。是非お氣をつけ下さいませ。

では4RCのますますの繁栄、そして会会皆様方の企業の「発展と「健勝」を幸を祈念しまして、声高らかに乾杯したいと思います。ご福和願います。乾杯！

■幹事報告並びに出席報告
名古屋大須RC 松本 哲朗



■受入青少年交換学生挨拶

クリスティー・ティン
(10月7日例会)



みなさん、こんにちは！わたしは、にちよひびりほ-familyが、かわりました。いま、へいせいといは、ちよひびりほ-familyの、うたがわは、つちもやまです。たのしいじかんが、すこせたら、いっしょおもいます。

おその、hostfamilyの出口れんも、つちもやまの、よんごつくれました。つちも、たのしいごせました。なので、とまひびりさみへおもいます。せんせんしゆいすきやまの、ぶんかさいが、ありました。わたしたちは、みんなでパフォーマンスをします。わたしは、じゅっくみで、ゆいごうごせました。でも

みんなのパフォーマンスも、すばらしかったです。そして、せんしゆい、Adminの、ぶかつが、はじまりました。つちも、たのしいですが、つちも、つかれます。でも、がんばりたいです。

みんなのパフォーマンスも、すばらしかったです。そして、せんしゆい、Adminの、ぶかつが、はじまりました。つちも、たのしいですが、つちも、つかれます。でも、がんばりたいです。

おその、hostfamilyの出口れんも、つちもやまの、よんごつくれました。つちも、たのしいごせました。なので、とまひびりさみへおもいます。せんせんしゆいすきやまの、ぶんかさいが、ありました。わたしたちは、みんなでパフォーマンスをします。わたしは、じゅっくみで、ゆいごうごせました。でも

「規定審議会が意図していたのは、新世代プログラムにクラブの目を向けるということ」です」と会長は語ります。「ロータリアンはこれらのプログラムの大切さをはっきりと認めたいと思っています。新世代が大切なのは、ロータリーの未来にとってはかりではなく、私たちの地域社会や世界全体にとつても言えることです」

第五の奉仕部門となる新世代奉仕は、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年と若者によって好ましい変化をもたらすことを認識するものです。新世代プログラムには、R YLA、ロータリーアクト、インターアクト、ロータリー青少年交換があります。



■国際ロータリー・ニュース
新世代がロータリーの
新たな奉仕部門に(抜粋)

去る4月の規定審議会にて新世代奉仕が第五の奉仕部門と決定されたことにより、若者たちをロータリーに積極的に参加させようというロータリーの誓いは以前にも増して強いものとなりました。

クリンギンスミスRC会長は、新奉仕部門により、ロータリーの青少年プログラムの価値と、ロータリーの未来へのその貢献度が高まることを述べています。

「規定審議会が意図していたのは、新世代プログラムにクラブの目を向けるということ」です」と会長は語ります。「ロータリアンはこれらのプログラムの大切さをはっきりと認めたいと思っています。新世代が大切なのは、ロータリーの未来にとってはかりではなく、私たちの地域社会や世界全体にとつても言えることです」

第五の奉仕部門となる新世代奉仕は、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年と若者によって好ましい変化をもたらすことを認識するものです。新世代プログラムには、R YLA、ロータリーアクト、インターアクト、ロータリー青少年交換があります。

クリンギンスミス会長はさらに次のように述べています。「私たちの青少年プログラムは、間違いなく世界でも傑出したものです。そして、その価値はこれからますます高まっていくでしょう。既に秀逸したこれらのプログラムで私たちがしなければならないのは、それをもっと世界にアピールすることなのです」

新世代奉仕は、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕に続く、第五の奉仕部門です。ロータリアンは、プロジェクトを始める前に、クラブや会員が各部門にいかに関与できるかについて、幅広い

「規定審議会が意図していたのは、新世代プログラムにクラブの目を向けるということ」です」と会長は語ります。「ロータリアンはこれらのプログラムの大切さをはっきりと認めたいと思っています。新世代が大切なのは、ロータリーの未来にとってはかりではなく、私たちの地域社会や世界全体にとつても言えることです」



く考えることが求められます。バランスの取れたクラブが最高のクラブである。クリンギンスミス会長も述べています。「強いクラブは、五つすべての奉仕部門に取り組んでいるクラブです。新世代プログラムのないクラブは、ロータリーにおける素晴らしい冒険のチャンスを見逃しているのです」

★『国際ロータリー』日本語版
http://www.rotary.org/JA/MEDIAANDNEWS/NEWS/
WS/

10月28日(木) 例会の案内

例会委員10月27日(水)
職場例会 本丸御殿教育学
於 名古屋能楽堂
「レストラン」
12時集合

* 解散時間14時40分頃
見学コーナー外部にて
点呼確認後、自由解散

広報委員会
近藤 明美・前田 隆久
近藤宏一郎・杉浦 令淑
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。